

大内啓伍関係文書目録

2024年10月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://ndlsearch.ndl.go.jp/rnavi/kensei/>)

凡例

- 全体を手帳類とそれ以外の書類とに分類し、それぞれ年代順に配列した。
- 記載項目は、請求番号、タイトル、作成者、宛先、年月日、内容、記述法、数量、付属資料、備考である。
- 作成者・年代等で、推定したものには〔 〕を付した。
- 封筒などに一括して収められていた書類は、内容がひとまとまりと判断された場合は封筒単位で標題を付し、まとまりのない場合は個別に採録した。

本目録のうち資料番号1～325番は、憲政資料室が嶋理人氏（秀明大学非常勤講師）に依頼して作成した。

目次

大内啓伍関係文書

- 1 手帳（資料番号1～37）
- 2 書類
 - 2.1 民社党書記・中執時代（資料番号38～70）
 - 2.2 衆議院議員時代(Ⅰ)（資料番号71～114）
 - 2.3 書記長時代（資料番号115～121）
 - 2.4 衆議院議員(Ⅱ)・委員長時代（資料番号122～166）
 - 2.5 厚生大臣時代（資料番号167～185）
 - 2.6 衆議院議員時代(Ⅲ)（資料番号186～209）
 - 2.7 自民党候補者時代（資料番号210～240）
 - 2.8 政界引退後（資料番号241～315）
 - 2.9 その他（資料番号316～325）
- 3 追加分（資料番号326～333）

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1 手帳（資料番号 1～37）					
1	手帳(東南アジア 歴訪関係)	大内啓伍		1975年7月20 日～7月31日	数量 1冊 内容 東南アジアを歴訪した際の、各国要人の談話のメモ。マルコス、スハルトなど。 記述法 ペン
2	手帳(訪米関係)	大内啓伍		1975年8月31 日～9月10日	数量 1冊 内容 民社党訪米団が会見した要人の談話のメモ。マンズフィールドら。 記述法 ペン
3	手帳(国会関係)	大内啓伍		1976年12月24 日～1977年2 月18日	数量 1冊 内容 国会での諸審議についてのメモ。 記述法 ペン 備考 扉に「①」と記されている。
4	手帳(昭和52年)	大内啓伍		1977年1月1日 ～1978年1月3 0日	数量 1冊 内容 1977年の予定を記す。メモ・スクラップもあり。 記述法 ペン 用紙 昭和52年衆議院手帖
5	手帳(ロッキード 事件関係)	大内啓伍		1977年2月24 日～5月18日	数量 1冊 内容 主としてロッキード事件に関する予算委員会の審議についてのメモ。 記述法 ペン
6	手帳(資源・訪米 関係)	大内啓伍		1977年9月13 日～16日	数量 1冊 内容 対米貿易や資源問題についてのメモ・スクラップと、訪米時の要人との会談メモ。 記述法 ペン
7	手帳(社会主義イ ンター首脳会談)	大内啓伍		1977年12月17 日～19日	数量 1冊 内容 1977年に東京で開かれた社会主義インターナショナル首脳会議での、各国要人の発言などを記したメモ。 記述法 ペン
8	手帳(安全保障関 係)	大内啓伍		1977年～1978 年4月4日	数量 1冊 内容 カーター大統領による駐韓米軍撤退問題に関する韓国要人との会談メモと、空母ミッドウェー見学の際のメモ。 記述法 ペン 備考 扉に「②」と記されている。
9	手帳(数字帳1977 年)	大内啓伍		1977年	数量 1冊 内容 政治・経済の様々な数字のメモとスクラップ。 記述法 印刷、ペン

大内啓伍関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
10	手帳(昭和53年)	大内啓伍		1978年1月2日 ～1979年1月9日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 付属資料 名刺1枚 記述法 ペン 用紙 昭和53年衆議院手帖
11	手帳(数字帳)	大内啓伍		1978年12月27日 ～1979年9月2日	数量 1冊 内容 国家予算、人口動態、中ソの軍事力、資源などについて新聞が報じた数値をスクラップしたもの。 記述法 印刷
12	手帳(数字帳1978年)	大内啓伍		1978年	数量 1冊 内容 予算・経済関係のスクラップとメモ。 記述法 印刷、ペン
13	手帳(昭和54年)	大内啓伍		1979年1月2日 ～1980年2月20日	数量 1冊 内容 メモあり。 記述法 ペン 用紙 昭和54年衆議院手帖
14	手帳(経済・年金関係)	大内啓伍		1979年12月21日 ～1980年4月18日	数量 1冊 内容 経済関係を主としたスクラップとメモ。 記述法 印刷、ペン
15	手帳(IISS)	大内啓伍		〔1970年代後半〕	数量 1冊 内容 イギリスの国際戦略研究所(International Institute for Strategic Studies)のパートラム所長と面談した際のメモを記す。 記述法 ペン 備考 パートラムがIISSの所長を務めていたのは1974～82年。
16	手帳(昭和55年)	大内啓伍		1980年1月2日 ～1981年3月27日	数量 1冊 内容 メモあり。 記述法 ペン 用紙 昭和55年衆議院手帖
17	手帳(昭和56年)	大内啓伍		1981年1月2日 ～1982年2月19日	数量 1冊 付属資料 名刺2枚 記述法 ペン 用紙 昭和56年衆議院手帖
18	手帳(昭和57年)	大内啓伍		1982年1月5日 ～1983年2月17日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 記述法 ペン 用紙 昭和57年衆議院手帖

大内啓伍関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
19	手帳(昭和58年)	大内啓伍		1983年1月1日 ～1984年1月1 1日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 記述法 ペン 用紙 昭和58年衆議院手帖
20	手帳(昭和59年)	大内啓伍		1984年1月4日 ～1985年1月1 4日	数量 1冊 内容 メモあり。 記述法 ペン 用紙 昭和59年衆議院手帖
21	手帳(昭和60年)	大内啓伍		1985年1月1日 ～1986年1月3 1日	数量 1冊 付属資料 名刺3枚 記述法 ペン 用紙 昭和60年衆議院手帖
22	手帳(昭和61年)	大内啓伍		1986年1月1日 ～1987年1月2 9日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 昭和61年衆議院手帖
23	手帳(昭和62年)	大内啓伍		1986年12月23 日～1988年1 月29日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 記述法 ペン 用紙 昭和62年衆議院手帖
24	手帳(昭和63年)	大内啓伍		1988年1月5日 ～1989年1月2 6日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 付属資料 附箋1枚 記述法 ペン 用紙 昭和63年衆議院手帖
25	手帳(平成2年)	大内啓伍		1990年1月2日 ～1991年1月3 1日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 付属資料 名刺2枚 記述法 ペン、鉛筆 用紙 平成2年衆議院手帖
26	手帳(平成3年)	大内啓伍		1991年1月5日 ～12月30日	数量 1冊 内容 メモ・スクラップあり。 記述法 ペン、鉛筆 用紙 平成3年衆議院手帖
27	手帳(平成4年)	大内啓伍		1992年1月4日 ～1993年1月6 日	数量 1冊 内容 1992年の予定を記す 付属資料 名刺2枚 記述法 ペン 用紙 平成4年衆議院手帖 備考 付属資料の名刺の肩書は「自由連合総 裁」

大内啓伍関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
28	手帳(平成5年)	大内啓伍		1993年1月4日 ～1994年1月5 日	数量 1冊 内容 メモ(コピー)あり。 記述法 ペン 用紙 平成5年衆議院手帖
29	手帳(平成6年)	大内啓伍		1994年1月4日 ～1995年1月5 日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 平成6年衆議院手帖
30	手帳(平成7年)	大内啓伍		1995年1月2日 ～12月26日	数量 1冊 内容 メモ(コピー)あり。 付属資料 名刺3枚 記述法 ペン 用紙 平成7年衆議院手帖
31	手帳(平成8年)	大内啓伍		1995年12月29 日～1996年11 月27日	数量 2冊 内容 10月以降はほとんど記述なし。 記述法 ペン 用紙 平成8年衆議院手帖 備考 同じ年のものが2冊あり、どちらも使 われている。
32	手帳(平成9年)	大内啓伍		1997年1月7日 ～12月17日	数量 2冊 記述法 ペン 用紙 平成9年衆議院手帖 備考 同じ年のものが2冊あり、一方は未使 用。
33	手帳(平成10年)	大内啓伍		1998年1月6日 ～12月14日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 平成10年衆議院手帖
34	手帳(平成12年)	大内啓伍		2000年1月8日 ～11月17日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 平成12年衆議院手帖
35	手帳(平成13年)	大内啓伍		2001年1月9日 ～10月14日	数量 1冊 付属資料 住所録1冊(未使用) 記述法 ペン 用紙 平成13年衆議院手帖
36	手帳(平成14年)	大内啓伍		2002年1月7日 ～12月7日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 平成14年衆議院手帖
37	手帳(平成16年)	大内啓伍		2004年1月5日 ～8月30日	数量 1冊 記述法 ペン 用紙 平成16年衆議院手帖

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2 書類					
2.1 民社党書記・中執時代（資料番号38～70）					
38	官公庁職員の給与問題	〔大内啓伍〕		〔1960年代〕	数量 1枚 内容 官公庁職員の給与問題に関するメモ。 記述法 ペン 備考 「民主社会党本部」の原稿用紙。内容は1948年か。
39	「中立は可能か」	大内啓伍		〔1964年〕	数量 1綴 内容 大内が「編集同人」として雑誌(掲載誌不明)に執筆した、日本の安全保障に関する記事のコピー。 記述法 印刷
40	新聞切抜(民社党機関紙)			〔1968年〕	数量 5点 内容 民社党の機関紙とみられる新聞からの切抜。沖縄問題や米軍原潜の放射能漏れ事件、中国問題など。 記述法 印刷[活版]
41	「入試復活 各党こう見る」			1969年1月20日	数量 1点 内容 『東京新聞』が、東大紛争による入試の中止について、各党に意見を求めた記事の切抜。民社党は大内が回答。 付属資料 封筒1枚 記述法 印刷[活版]
42	「民社党への質問戦」			1969年2月8日	数量 14点 内容 『毎日新聞』の「紙上国会 安保政策の総討論」企画で、民社党の安保政策を他党議員が質問した討論記事の切抜。第1回が欠。民社党代表の1人が大内。 記述法 印刷[活版]
43	「共産党への質問戦」			1969年3月15日	数量 17点 内容 『毎日新聞』の「紙上国会 安保政策の総討論」企画で、共産党の安保政策を他党議員が質問した討論記事の切抜。民社党代表の1人が大内。 記述法 印刷[活版] 備考 重複1点
44	『民社新聞』1969年8月22日付	民主社会党本部		1969年8月22日	数量 1部 内容 西村栄一「新時代の革新」を一面に掲げた民社党の機関紙。 記述法 印刷[活版]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
45	新聞切抜(民社党 沖縄調査団)			1969年8月24 日	数量 1点 内容 『沖縄朝日新聞』が民社党の沖縄調査団訪問を報じた記事の切抜。 付属資料 台紙1枚 記述法 印刷[活版]
46	スクラップブック	〔大内啓伍〕		1969年9月3日	数量 1冊 内容 1969年～1971年を中心とした新聞記事の切抜を集めたスクラップブック。 記述法 印刷[活版] 備考 一部の資料は貼付ではなく挟まれている。
47	『日本の安全保障 と70年問題』	大内啓伍・全 国繊維産業労 働組合同盟		1969年	数量 1冊 内容 1970年の日米安保改定を中心に、日本の安全保障を論じた冊子。 記述法 印刷[活版]
48	国会の現状改革の ために(写)	佐々木良作		〔1969年〕	数量 1綴 内容 佐々木が、強行採決の続いた国会を批判し、その改革案を述べた原稿のコピー。 記述法 印刷(ペン)
49	新時代の革新	西村栄一		〔1969年〕	数量 1綴 内容 西村が、1970年代の民社党の方針を論じた原稿。 記述法 ペン
50	共産党への疑問 その安全保障政策 について	大内啓伍		〔1960年代〕	数量 1綴 内容 共産党の唱える安全保障政策を批判したメモ。 記述法 ペン
51	野党再編論をめぐ って	西村栄一		〔1970年〕	数量 1綴 内容 西村が、「民主的野党の結集」を唱えた記事の原稿。 記述法 ペン
52	70年代の安保	〔大内啓伍〕		〔1970年〕	数量 1綴 内容 日本の安全保障のあり方についてまとめたメモ。 付属資料 「自主防衛の七原則」1枚 記述法 ペン
53	革新とは何か	〔大内啓伍〕		〔1970年頃〕	数量 18点 内容 「革新」とはなにか、いかにあるべきかについて、さまざまな角度から記したメモ。 記述法 ペン 備考 もともとクリップでひとまとめにされていた。

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
54	附属資料	大内啓伍		〔1970年頃〕	数量 14点 内容 核問題とベトナム戦争を中心とした、安全保障問題関係のメモ。 記述法 ペン 備考 もともとクリップでひとまとめにされていた。
55	追悼の辞	西尾末広		1971年5月	数量 1綴 内容 民社党書記長をつとめた西村栄一の葬儀における、西尾の弔辞の原稿。修正箇所多数。 記述法 ペン
56	一九七一年度運動方針・政策案	〔大内啓伍〕		〔1971年6月〕21日	数量 1綴 内容 1971年度の民社党の運動方針を記した原稿。 記述法 ペン 備考 扉に「21日(月)1時に納品のこと」とあり、1971年で月曜日の21日は6月のみ。
57	スクラップブック	〔大内啓伍〕		1971年9月16日	数量 1冊 内容 1971年～1974年にかけての新聞記事の切抜を集めたスクラップブック。 記述法 印刷[活版] 備考 一部の資料は貼付ではなく挟まれている。
58	新聞切抜(『週刊民社』)	民社党本部		1972年9月29日	数量 8点 内容 民社党の機関紙とその切抜。1972年9月29日号の一部(2枚)、1974年3月22日号の切抜、5月から7月にかけての4号(1号は2部あり)からなる。大内の登場する記事。 記述法 印刷[活版]
59	社会主義勢力の推移	〔大内啓伍〕		〔1972年9月〕	数量 11点 内容 戦後の日本を中心とした、民社党はじめ社会主義勢力の推移について記したメモ。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン
60	変貌する社会と社会主義	〔大内啓伍〕		1972年11月4日	数量 4綴 内容 社会主義の歴史と今後、日本の状況についてまとめたレジュメ。 記述法 ペン 備考 ホチキス留め(紙縫りに差し替えた)された書類4綴が、クリップでまとめられていた

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
61	「パンチある民社党へ」(『革新』30号記事コピー)	芳賀綏・向井長年・前川一男・大内啓伍		1973年1月	数量 9枚 内容 1972年12月の第33回衆議院議員総選挙における、民社党の敗北について総括した座談会の記事のコピー。 記述法 印刷
62	「物あるが金がないチリ」(『読売新聞』記事コピー)	大内啓伍		1973年12月25日	数量 1枚 内容 大内が、ピノチェトのクーデターでアジェンデ政権が崩壊したチリをレポートした記事のコピー。 記述法 印刷
63	ベトナムの推移	〔大内啓伍〕		〔1973年〕	数量 1綴 内容 1973年までのベトナム戦争の推移をまとめたメモ。 記述法 ペン
64	新聞切抜(1974年)			1974年4月25日	数量 6点 内容 1974年の新聞記事の切抜各種。政局や米軍関係など。 記述法 印刷[活版]
65	新聞切抜(インド核実験関係)			1974年5月19日	数量 2点 内容 インドの核実験について、各党が発表したコメント(民社党は大内による)をまとめた、『読売新聞』と『朝日新聞』の記事の切抜。 記述法 印刷[活版]
66	新聞切抜(電気料金関係)			1974年5月22日	数量 2点 内容 電気料金値上げ認可について、野党が発表したコメント(民社党は大内による)をまとめた、『読売新聞』と『毎日新聞』の記事の切抜。 記述法 印刷[活版]
67	新聞切抜(参議院選挙関係)			1974年6月7日	数量 16点 内容 1974年7月の参議院選挙前後の、大内が登場した選挙関係の短報を中心とした、新聞記事の切抜。 記述法 印刷[活版] 備考 うち1点は3片に分かれている(留めてあったセロハンテープ劣化のため)
68	「論争 物価をどうする」(『朝日新聞』記事切抜)	朝日新聞		1974年7月2日	数量 3点 内容 『朝日新聞』の企画で、各党の代表者(民社党は大内)が物価問題について議論した記事。 記述法 印刷[活版]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
69	あなたのお知合いを大内啓伍の会にご紹介ください	大内啓伍事務所		1974年	数量 4枚 内容 衆院選出馬を決めた大内の、後援会への勧誘ビラ。支持者紹介名簿つきが1枚、ないものが3枚ある。 記述法 印刷[オフセット]
70	講演メモ	〔大内啓伍〕		1975年1月26日	数量 1綴 内容 エネルギー問題や保革伯仲の政治などについての講演の原稿。 記述法 ペン

2.2 衆議院議員時代(Ⅰ)(資料番号71~114)

71	「民社党と今後の政局」(月曜会レポート842号)	大内啓伍解説、社団法人国民政治研究会発行		1977年8月15日	数量 1冊 内容 民社党が公明党と「共同歩調」を取るとした件について 記述法 印刷[孔版]
72	『啓政』1977年号	啓政編集委員会・大内啓伍事務所		〔1977年末〕	数量 1部 内容 1977年の大内の活動をまとめたパンフレット。 記述法 印刷[オフセット]
73	外交姿勢の転換	〔大内啓伍〕		〔1977年〕	数量 1綴 内容 日本の外交政策についてまとめたメモ。 記述法 ペン
74	防衛費の決定	大内啓伍		1978年2月13日	数量 1綴 内容 防衛費のGNP1%枠をめぐる予算委員会での質問の要旨をまとめたメモ。国会答弁の議事録が附属。 付属資料 国会議事録(写) 記述法 ペン
75	「現代政治状況と民社党の使命—政策連合政権への基軸勢力をどうつくるか—」(『革新』1979初夏特別号抜刷)	千田恒・大内啓伍		1979年6月1日	数量 1冊 内容 民社党の機関誌『革新』に掲載された、大内と千田の対談の抜刷。 記述法 印刷[活版]
76	『中道連合政権』構想	公明党・民社党		1979年12月6日	数量 1綴 内容 民社党と公明党による、将来の連立政権をめざした基本の構想。 付属資料 「確認事項」1枚 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
77	『春夏秋冬』(創刊号～第55号)	大内啓伍事務所・大内啓伍後援会・啓政懇話会・自民党東京都第4選挙区支部		1980年4月20日～1996年7月12日	数量 77部 内容 大内の活動を支持者に伝える季刊紙。6・7・24・26-30号欠。 付属資料 ファイル1冊 記述法 印刷[オフセット] 備考 重複多し。
78	メモ	〔大内啓伍〕		1980年8月22日	数量 1綴 内容 教育政策についてのメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
79	〔短SAM採用問題関係〕	大内啓伍		1980年10月12日	数量 12点 内容 自衛隊の短SAM(対空ミサイル)採用について、大内が問題を指摘した件に関する文書。防衛庁の反論のコピー、大内の再反論のコピー、大内のメモ(3点)、新聞記事コピー(5種7枚)からなる。 記述法 印刷(ペン、印刷)
80	「政権を担う野党づくり」(『中央公論』1980年12月号記事コピー)	大内啓伍		1980年12月	数量 1枚 内容 大内が野党の今後のあり方について述べた記事のコピー。 記述法 印刷
81	〔教育に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		〔1980年〕	数量 1綴 内容 教育政策についてのメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
82	『「公民」「社公」政権構想の相違点』	大内啓伍		1980年1月16日	数量 1冊 内容 国民政治研究会発行の『月曜会レポート』No.961。大内が民社党と公明党の連合構想と、社会党と公明党の合意について論じたもの。 記述法 印刷[孔版]
83	衆議院予算委員会質問要旨(写)	大内啓伍		1980年2月4日	数量 1枚 内容 大内が衆議院予算委員会で行う質問の標題をまとめた原稿のコピー。裏面にペンで書込みあり。 記述法 印刷(ペン)
84	『中道構想』の意義と『社公構想』の問題点(『革新』1980春季特別号抜刷)	竹本孫一・大内啓伍		1980年3月1日	数量 1冊 内容 民社党の機関誌『革新』に掲載された、大内と竹本の対談の抜刷。 記述法 印刷[活版]
85	〔教育に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		1980年8月22日	数量 1綴 内容 教育に関して要点を列挙したメモ。 記述法 ペン、印刷(ペン)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
86	政策課題にどう取り組むべきか 鈴木新政権への注文と民社党の考え (『革新』1980初秋特別号抜刷)	大内啓伍		1980年9月1日	数量 1冊 内容 民社党の機関誌『革新』に掲載された、大内の論考の抜刷。 記述法 印刷[活版]
87	〔短SAM採用問題関係〕	大内啓伍		1980年10月11日	数量 4綴 内容 自衛隊の短SAM(対空ミサイル)採用に関する文書。大内の質問への防衛庁の回答を報じた『国防経済通信』第9743号のコピー、大内執筆の「短SAMに関する防衛庁見解に対する反論」のコピー、大内が防衛に関し質問した予算委員会の議事録コピー2点からなる。 記述法 印刷(ペン、印刷)
88	Japan Political Studies Seminar No.40	大内啓伍		1980年	数量 1綴 内容 日本の政治状況と民社党の方針について、大内が英文で述べた文書。 記述法 印刷[活字]
89	シェフィールド大学シンポジウムにおける講演(英語)	大内啓伍		1980年	数量 1綴 内容 大内が日本の経済問題と安全保障問題について講演した原稿のコピー。 記述法 印刷(ペン)
90	〔教育に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		〔1980年〕	数量 1綴 内容 教育政策に関して、データなどを記したメモ。 記述法 ペン
91	「今後の安全保障に対する日本の責任と役割」	大内啓伍		〔1980年〕	数量 6綴 内容 冷戦下の日本の安全保障について、アメリカで大内が報告したレポート。邦文(縦書き3部と横書き2部)と英文(1部)の三種あり。 記述法 印刷
92	『中道四党の結集問題と行革国会』(月曜会レポート No.1039)	大内啓伍、国民政治研究会発行		1981年8月24日	数量 1冊 内容 民社・公明・社民連・新自クの連合構想と、行政改革について述べる。 記述法 印刷[孔版]
93	〔民社党の政策〕	〔大内啓伍〕		1981年	数量 1綴 内容 日本の経済・安全保障などについての分析と、民社党の政策について論じた文章の原稿のコピー。 記述法 印刷(ペン)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
94	80年代の日本の主要な課題について(写)	大内啓伍		1981年	数量 2綴 内容 日本の経済政策、安全保障、政局について述べた文書のコピー。シンポジウムの原稿とみられる。 付属資料 英訳原稿1綴、活字化されたもののコピー1綴 記述法 印刷(ペン)
95	平和戦略の推進と日本の安全保障	〔大内啓伍〕		〔1981年〕	数量 1綴 内容 日本の防衛政策に関するメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
96	最近の核論議をめぐって(原稿)	大内啓伍		〔1981年〕	数量 1綴 内容 大内が日米関係と核問題について論じた記事の原稿。多数の修正が施されている。 記述法 ペン 備考 97と同内容。Japan Times 紙に "Time to End Non-Nuclear Farce" の題で翻訳掲載された。
97	最近の核論議をめぐって(写)	大内啓伍		〔1981年〕	数量 2綴 内容 大内が日米関係と核問題について論じた記事の原稿のコピー。Japan Times 紙に "Time to End Non-Nuclear Farce" の題で翻訳掲載された。 付属資料 英字新聞のコピー2枚 記述法 印刷(ペン) 備考 96に原稿あり。
98	大内啓伍書簡	大内啓伍	田中六助	1982年1月28日	数量 5枚 内容 大内が田中六助自民党政調会長の病身を気遣い激励した書簡のコピー。 付属資料 封筒1枚 記述法 印刷(ペン)
99	田中六助書簡	田中六助	大内啓伍	1982年1月29日	数量 3枚 内容 自民党政調会長の田中が、大内の激励の書簡に対して送った返礼の書簡。 付属資料 封筒1枚 記述法 墨書
100	弔辞(写)	大内啓伍		1982年2月11日	数量 1綴 内容 民社党の都議会議員で、大内の選挙対策も担った福村治平の葬儀での、大内の弔辞のコピー。大内は葬儀委員長。 記述法 印刷(ペン)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
101	『月刊政策 臨時増刊 日本の防衛』			1982年3月1日	数量 1冊 内容 『月刊政策』の防衛問題特集臨時増刊号。大内も出席した「特別座談会 米国の防衛整備要請にどう対処する」を掲載している。 記述法 印刷[活版]
102	『国会レポート』No.37	民主政策経済研究会		1982年7月20日	数量 1部 内容 1982年6月24日の予算委員会における、大内の質疑をまとめた新聞。 記述法 印刷[オフセット]
103	「日米関係の今日・明日」(『正論』1982年7月特別増刊号抜刷・記事コピー)	大内啓伍		1982年7月	数量 4綴 内容 大内が防衛問題を論じた記事の抜刷(1部)およびコピー(3部)。コピーのうち1部には傍線などの記入あり。 記述法 印刷 備考 原稿が106にあり。
104	「“第三の開国時代”に直面した日本」(『実業の世界』記事コピー)	大内啓伍		1982年12月1日	数量 1綴 内容 大内による雑誌記事のコピー。極東ソ連軍の増強への対応を論じる。 記述法 印刷
105	『新樹』第105号	新樹会		1982年12月25日	数量 1部 内容 新樹会の機関紙。大内の新樹会セミナーでの講演「迫られる第三の開国」を掲載。 記述法 印刷[オフセット]
106	日米関係における相互主義時代の到来(写)	大内啓伍		〔1982年〕	数量 1綴 内容 大内が防衛問題を論じた記事の原稿のコピー。 記述法 印刷(ペン) 備考 103と同内容。表題は2種類が併記されている。
107	朝日新聞の社説に対する反論	大内啓伍		1984年4月	数量 2綴 内容 1984年の朝日新聞の社説「民社党に自重を求めろ」への、大内の反論の原稿コピーと、『改革者』1984年5月号に掲載された田久保忠衛との対談「朝日の民社党批判に反論する」の切抜。 記述法 印刷(ペン)、印刷[活版] 備考 もとはクリップでまとめられていたが外した。
108	六十年度予算に対する提唱(コピー)	民社党		1984年12月14日	数量 1枚 内容 防衛費のGNP1%枠について政府に申し入れた内容を述べた文書のコピー。 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
109	「スタートした教育改革論議」(記事コピー)	大内啓伍		〔1984年〕	数量 1綴 内容 民社党の教育政策を大内が述べた雑誌記事のコピー。掲載誌は不詳。 付属資料 教育基本法のコピー1点。 記述法 印刷
110	"Analysing Japanese Politics and The New Line Up of the Democratic Socialist Party"	大内啓伍		1985年5月15日	数量 1冊 内容 大内が日本政治総合研究所(The Institute for Political Studies in Japan)で講演した内容を、英文でまとめたもの。 記述法 印刷
111	〔渡辺明への弔辞(写)〕	大内啓伍		〔1985年〕	数量 1綴 内容 大内が、大森地区の後援会長であった渡辺明の葬儀で述べた弔辞の原稿のコピー。 記述法 印刷(ペン)
112	〔メモ〕	〔大内啓伍〕		1986年5月3日	数量 1綴 内容 教育について大内が記したメモ。 記述法 ペン
113	〔メモ〕	〔大内啓伍〕		〔1980年代〕	数量 1枚 内容 人生観について記したメモ。 記述法 ペン
114	政治に何を	〔大内啓伍〕		〔1980年代〕	数量 1綴 内容 日本の政治に求められるものとヴィジョンについて記したメモ。 記述法 ペン

2.3 書記長時代
(資料番号115～121)

115	「党の存在理由についての論議を深めよう」(『kakushin』記事コピー)	大内啓伍		1986年11月	数量 1枚 内容 大内が1986年の第38回衆議院議員総選挙を総括し、民社党の今後の課題について述べた文章のコピー。 記述法 印刷
116	『〈座談会〉国会にはムダが多すぎる!』	渡辺美智雄・渡部恒三・佐藤観樹・大久保直彦・大内啓伍・渡辺恒雄		1987年2月	数量 1冊 内容 『This is 読売』1987年2月号に掲載された、国会制度をめぐる座談会を、冊子にまとめたもの。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
117	『生活先進国をめざして二十一世紀への改革目標』	民社党		1987年	数量 1部 内容 民社党の「生活先進国」政策を解説した冊子。 付属資料 政策ビラ1枚、政策の概要をまとめたプリント1綴 記述法 印刷[オフセット]
118	時代認識とリーダーの条件(写)	〔大内啓伍〕		1988年7月23日	数量 1綴 内容 リーダーの条件や青年についてのメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
119	『日中友好の前進を求めて』	大内啓伍		1988年9月17日	数量 1冊 内容 民社党第8次訪中団の報告。鄧小平らとの会談の記録を掲載。 記述法 印刷[オフセット]
120	総合安全保障・憲法問題・北方領土問題(写)	大内啓伍		〔1988年〕	数量 1綴 内容 安全保障を中心とした課題について論じた文章の原稿コピー。 記述法 印刷(ペン)
121	大内啓伍書簡	大内啓伍		1989年2月	数量 1枚 内容 大内の挨拶状(宛名空白)。安倍晋太郎との会談の写真入り。 記述法 印刷[オフセット]

2.4 衆議院議員
(Ⅱ)・委員長時代
(資料番号122～166)

122	「報道陣も右往左往…大内民社委員長誕生劇のお粗末」(『FLASH』1990年5月8・15日号記事コピー)	光文社		1990年5月8日	数量 1綴 内容 大内が民社党委員長に決まるまでの党の内紛を報じた記事のコピー。 記述法 印刷
123	「順風満帆に「落とし穴」」(『週刊テーマミス』No.43記事コピー)	テーマミス社		1990年5月9日	数量 1綴 内容 特集の1人として、大内と民社党の将来を評した記事のコピー。 記述法 印刷
124	「中道勢力構築の先導役に」(写)	大内啓伍		1990年5月22日	数量 1綴 内容 大内が日本記者クラブで行った講演と質疑の記録のコピー。 記述法 印刷 備考 1990年6月28日記録版第47号

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
125	『日婦だより』第266号	日本民主婦人の会		1990年6月1日	数量 1部 内容 民社党系の婦人団体である日本民主婦人の会の機関紙。大内が巻頭挨拶。 記述法 印刷[オフセット]
126	「再生なるか―大内新体制”スタート”(『国会ニュース』1990年6月号記事コピー)			1990年6月1日	数量 1綴 内容 大内の民社党委員長就任を報じた写真記事のコピー。 記述法 印刷
127	「制度の変更のみでは政治は変わらない―うごき出した政治改革―」(『政界ジャーナル』1990年6月号記事コピー)	今井國藏		1990年6月1日	数量 1綴 内容 大内の民社党院長就任の経緯や今後の情勢についての記事のコピー。 記述法 印刷
128	「民社党の行動基準は国民と国家のために勇気あるイエスノーを」(『全郵政ジャーナル』1990年6月号記事コピー)	大内啓伍・青木教育部長		1990年6月1日	数量 1綴 内容 大内が民社党の政策について語った記事のコピー。 記述法 印刷 備考 『全郵政ジャーナル』は全日本郵政労働組合の機関誌。
129	「インタビュードキュメント22 大内啓伍民社党新委員長」(『アサヒ芸能』記事コピー)	大内啓伍・小林吉弥		1990年6月24日	数量 1綴 内容 民社党の委員長となった大内が、党の今後の方針や政局を語った記事のコピー。 記述法 印刷
130	「党利党略から脱皮して国民マジョリティーの代弁者としての再出発を」(『政界ジャーナル』記事コピー)	大内啓伍		1990年7月1日	数量 1綴 内容 民社党の委員長となった大内が、党の今後の方針や政局を語った『政界ジャーナル』1990年7月号の記事のコピー。 記述法 印刷
131	「党再生に議員バッジを賭ける 存在感回復に全力」(『政界』記事コピー)	大内啓伍		1990年7月	数量 1綴 内容 民社党の委員長となった大内が、党の今後の方針や政局を語った記事のコピー。 記述法 印刷

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
132	『新生民社党 私 は、こうリードし ます』	大内啓伍・民 社党教宣局		1990年8月1日	数量 1冊 内容 『シリーズ「これが民社党だ！」』の一環で、「大内啓伍委員長が語る民社党の進路」と副題のあるパンフレット。民社党の方針について大内が語った記事2本を収録。 記述法 印刷[オフセット]
133	「党の“存在感”の 回復に全力を尽 す」(『実業界』記 事コピー)			1990年8月1日	数量 1綴 内容 「招待席」欄で、民社党委員長となった大内を紹介した記事のコピー。 記述法 印刷
134	「政治改革は総理 の独り相撲「11月 には政変が起こる ぞ！」(『週刊テ ーミス』記事コピ ー)	大内啓伍・小 林吉弥		1990年8月29 日	数量 1綴 内容 大内が政局を語ったインタビュー記事のコピー。 記述法 印刷
135	「私の民社党再生 論」(『正論』記事 コピー)	大内啓伍		1990年8月	数量 2綴 内容 大内が民社党の方針について語った講演をまとめた雑誌記事のコピー。 記述法 印刷
136	「瞬時の命をどう 生きる！」(『妙 法』1990年秋号 記事コピー)	大内啓伍		1990年9月9日	数量 1綴 内容 大内が生き方について語った講演録のコピー。 記述法 印刷
137	「誇りと自信をも って、一層の研鑽 を」(コピー)	大内啓伍		1990年10月	数量 1綴 内容 衆議院秘書協議会記念出版委員会編『衆議院秘書協議会発足二十周年記念出版秘書の風景』衆議院秘書協議会に大内が寄せたコメントのコピー。 記述法 印刷
138	『国民合意で国際 的責任を果たせ』	大内啓伍・民 社党教宣局		1990年11月15 日	数量 1冊 内容 『シリーズ「これが民社党だ！」』の一環で、「大内啓伍委員長が語る民社党の進路2」と副題のあるパンフレット。国際貢献についての国会代表質問や、大嘗祭に関する小堀桂一郎との対談などを収める。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
139	「生活先進国」「文化先進国」目指す政治、社会、精神改革の岐路に立つ日本(『国政と地方政治 第22回新樹会政治セミナー特集(新樹会シリーズ第12号)』コピー)	大内啓伍		1990年11月20日	数量 1綴 内容 大内が新樹会セミナーで行った講演をまとめたもののコピー。 記述法 印刷
140	「評価すべき民社党新路線」(『This is 読売』記事コピー)			1990年11月	数量 1枚 内容 大内が委員長となってからの民社党路線を評価する雑誌記事のコピー。 記述法 印刷
141	「岐路に立つ国際国家日本」(『新樹』記事コピー)	大内啓伍		1990年12月1日	数量 1枚 内容 中道勢力の構築や国際貢献を論じた大内の講演を掲載した、新樹会機関紙のコピー。 記述法 印刷
142	「環日本海地域でフォーラム開催を」(『はんがん』1991年1月号記事コピー)	大内啓伍・間部洋一		1990年12月25日	数量 1綴 内容 大内が日韓関係について述べた記事のコピー。 記述法 印刷
143	「湾岸戦争と日本の対応」(『改革者』1991年2月号記事コピー)	大内啓伍		1991年2月1日	数量 1綴 内容 大内が国会の代表質問で、湾岸戦争について述べた内容をまとめた記事のコピー。 記述法 印刷
144	「日独は湾岸処理で何が出来るか“中東安保会議”方式で解決を」(『This is 読売』1991年4月号記事コピー)	大内啓伍、ウィリー・ブランド		1991年4月1日	数量 1綴 内容 大内が湾岸戦争への対応をめぐって、元西ドイツ首相のブランドと対談した記事のコピー。 記述法 印刷
145	「社説を検証する」(『This is 読売』1991年5月号記事コピー)	俵孝太郎		1991年5月1日	数量 1綴 内容 民社党大会を取り上げた各紙の社説を、俵が評論した記事のコピー。 記述法 印刷
146	「政官財交差点」(『政界往来』1991年5月号記事コピー)			1991年5月1日	数量 1綴 内容 政財界の人物の様子を紹介する短文記事で、大内が取り上げられている。 記述法 印刷

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
147	〔メーデーへの祝辞〕	大内啓伍		1991年5月1日	数量 1枚 内容 第62回メーデーに民社党代表として大内を送った祝辞を、印刷物から切り取ったもの。 記述法 印刷[オフセット]
148	〔決意表明〕	大内啓伍		1991年5月3日	数量 1枚 内容 大内の心情を記した一筆。 付属資料 封筒1枚 記述法 毛筆
149	「我が国政党政治の課題」(『内外情勢』1991年5月号記事コピー)	大内啓伍		1991年5月20日	数量 1綴 内容 内外情勢調査会の懇談会での大内の講演をまとめた記事のコピー。 記述法 印刷
150	「日本の物価はこれでいいのか」(『1+1=?』1991No.1記事コピー)	大内啓伍・久世公堯		1991年5月28日	数量 1綴 内容 大内が農林水産政務次官の久世と、物価について対談した記事のコピー。 記述法 印刷 備考 掲載誌は霊友会系の雑誌。
151	「思惑?スマイル」(『国会画報』91年6月号記事コピー)			1991年6月1日	数量 1綴 内容 訪日したゴルバチョフ大統領を与野党幹部が囲んでの記念写真のコピー。大内も参加。 記述法 印刷
152	「再び反米ナショナリズムの兆し」(『AERA』記事コピー)	長谷川熙		1991年6月4日	数量 1綴 内容 湾岸戦争後の日米関係を取り上げた記事のコピーで、大内が登場。 記述法 印刷
153	メモ	〔大内啓伍〕		1991年8月24日	数量 1綴 内容 民社党の政策と存在価値についてのメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
154	メモ 美しく生きるには	〔大内啓伍〕		1991年9月28日	数量 1枚 内容 人間の生き方についてのメモ。 記述法 ペン
155	「政界三国志24」(『サンデー毎日』記事コピー)	中村慶一郎		1991年10月6日	数量 1綴 内容 海部内閣期の政局を伝えた記事のコピーで、PKO法案をめぐり大内が登場。 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
156	「単独インタビュー 民社党中央執行委員長 大内啓伍氏」(『現代日本』1991年秋号記事コピー)	大内啓伍・栗崎瑞男		1991年10月1日	数量 1綴 内容 大内が政界再編や政治改革について語った記事のコピー。 記述法 印刷
157	「政界三国志25」(『サンデー毎日』記事コピー)	中村慶一郎		1991年10月13日	数量 1綴 内容 自民党三塚派の動向を報じた記事のコピー。 記述法 印刷
158	「宮沢政権党三役のつまづき、だが拳党理念つらぬく—小選挙区制度だけは巧みに逃げ、海部政権の愚を繰返すまい—」	大内啓伍		1991年10月30日	数量 1冊 内容 放送政治懇話会が会員のみに配布した大内の談話。 記述法 印刷[活字]
159	『民社党かくありき』	大内啓伍・全トヨタ労働組合連合会		1991年12月25日	数量 1部 内容 大内がトヨタ労組幹部に行った講演をまとめたもの。 記述法 印刷[オフセット]
160	「政界三国志36」(『サンデー毎日』記事コピー)	中村慶一郎		1991年12月29日	数量 1綴 内容 宮沢内閣初期の政局を伝えた記事のコピーで、PKO法案をめぐる大内が登場。 記述法 印刷
161	〔大内啓伍経歴〕	大内啓伍		〔1991年〕	数量 1枚 内容 大内の経歴を邦文・英文で記したリーフレット。 記述法 印刷[オフセット]
162	「新政治勢力結集の中核的任務を担う」(『Kakushin』記事コピー)	大内啓伍		1992年1月	数量 1綴 内容 大内が安全保障問題や民社党をめぐる政局について、民社党の機関誌で語った雑誌記事のコピー。 記述法 印刷
163	「自社大連立の足音」(『AERA』記事コピー)	但木汎		1992年3月24日	数量 1綴 内容 政界再編についての雑誌記事のコピー。大内も写真入りで登場。 記述法 印刷
164	新聞切抜(参院選関係)			1992年7月15日	数量 1枚 内容 大内の民社党党首としての参院選での活動を報じた記事の切抜。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
165	「民社党の大幅な議席の獲得が政界再編の重要な鍵になる」(写)	大内啓伍・小林吉弥		〔1992年〕	数量 1綴 内容 「連載・政界実力者見参! 国家改造私案 第七回」という雑誌記事のコピー。 記述法 印刷 備考 掲載紙不詳。
166	『週刊民社』1993年6月17日号	民社党		1993年6月17日	数量 1部 内容 東京都議選を報じた民社党の機関紙。 記述法 印刷[オフセット]

2.5 厚生大臣時代
(資料番号167～185)

167	今後の組閣日程(コピー)		大内啓伍	1993年8月7日	数量 1枚 内容 細川護熙内閣組閣の際の日程。 記述法 印刷
168	大臣就任挨拶回り先一覧	〔厚生省〕		1993年8月9日	数量 1綴 内容 厚生大臣が就任後挨拶回りすべき人物・団体のリスト。国会関係を含まない。 記述法 印刷[活字]
169	新大臣スケジュール	〔厚生省〕		1993年8月9日	数量 1枚 内容 大臣就任時のスケジュール。 記述法 印刷[活字]
170	全国戦没者追悼式について	厚生省		1993年8月15日	数量 1枚 内容 全国戦没者追悼式での厚生大臣の行動予定を記した書類。 記述法 印刷[活字]
171	侍立大臣説明資料	外務大臣官房 儀典官室	大内啓伍	1993年9月22日	数量 1綴 内容 モンデール駐日アメリカ大使の信任状捧呈式へ出席する際の資料。 付属資料 モンデール略歴1点、アメリカの基本資料1点 記述法 印刷[活字]
172	インタビュー綴	〔大内啓伍〕		1994年7月	数量 1冊 内容 大内が厚生大臣時代に受けたインタビュー記事のコピーをファイルしたもの。 記述法 印刷
173	『ドラッグマガジン』1993年11月号	ドラッグマガジン社		1993年11月1日	数量 1冊 内容 厚生大臣となった大内への取材記事「民社党 初代委員長以来四十六年ぶりの大臣」を掲載した医薬品業界誌。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
174	『21世紀の子ども 家庭 まちづくり～大内厚生大臣・中川知事と語る～報告書』	大内啓伍・中川和雄ほか5名		1993年12月18日	数量 1冊 内容 厚生省と大阪府によるシンポジウム「21世紀の子ども・家庭・まちづくり」の内容をまとめた冊子。 記述法 印刷[オフセット]
175	〔細川内閣発足時の写真記事切抜〕			1993年12月20日	数量 2枚 内容 『今週の日本』1993年12月20日号掲載の細川政権発足時の写真を切り抜いたものと、同様の写真切抜(掲載紙不明)各1点。 記述法 印刷[オフセット]
176	〔田中角栄葬儀通知〕	自由民主党・田中家	〔大内啓伍〕	1993年12月22日	数量 1枚 内容 田中角栄の葬儀・告別式の日時と場所を伝えた文書のコピー。 記述法 印刷
177	平田富太郎書簡	平田富太郎	大内啓伍	1993年12月26日	数量 1通 内容 大内の入閣に祝辞。厚生省の新年名刺交換会にて面晤を得たし。 付属資料 封筒1枚 記述法 墨書
178	内示前後の日程(6'案)	大蔵省	〔大内啓伍〕	1994年2月8日	数量 1枚 内容 国家予算の大蔵省原案内示から折衝の日程の案。 記述法 印刷[活字]
179	大臣折衝着席図	大蔵省	大内啓伍	1994年2月14日	数量 1枚 内容 大内の厚生大臣時代の、大蔵省との大臣折衝の際の席を示した図。 記述法 印刷[活字] 備考 ペン・赤鉛筆で書き込み有。
180	『妙智会』1994年3月1日	妙智会教団		1994年3月1日	数量 1部 内容 法華経系新宗教・妙智会の機関紙。「節分追儺式」の来賓として大内が登場。 記述法 印刷[オフセット]
181	『21世紀福祉ビジョン—少子・高齢社会に向けて—』	高齢社会福祉ビジョン懇談会		1994年3月28日	数量 1綴 内容 大内の厚生大臣時代にまとめられた、少子高齢化社会の福祉についての提言。 記述法 印刷[活字]
182	〔アンケート〕	めざましテレビ	大内啓伍	1994年3月31日	数量 1枚 内容 フジテレビの番組「めざましテレビ」の「今日のスタンダード」が大内に送った、思い出の歌謡曲のアンケート。大内側で記入したもののコピー。 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
183	「二十一世紀の福祉ビジョンが誕生した」(『文藝春秋』記事コピー)	大内啓伍・宮崎勇・厚生省		1994年4月7日	数量 1綴 内容 厚生大臣時代の大内が、諮問機関の高齢社会福祉ビジョン懇談会がまとめた「二十一世紀福祉ビジョン」について、座長の宮崎と対談した政府広報記事のコピー。 記述法 印刷
184	〔アンケート〕	スタッフ東京	大内啓伍	1994年5月10日	数量 2枚 内容 TBSのテレビ番組「そこが知りたい」が、「女達の永田町」という企画で国会議員に送ったアンケート。「アンケートご協力お願いします」と、記入済みアンケート用紙のコピーからなる。 付属資料 封筒1枚 記述法 印刷[活字]
185	〔受勲者への挨拶〕	大内啓伍		1994年5月	数量 1綴 内容 大内が厚生大臣として、同省関係の受勲者に述べる祝辞の原稿のコピー。 記述法 印刷

2.6 衆議院議員時代(Ⅲ) (資料番号186~209)

186	〔民社党委員長選不出馬の表明〕	大内啓伍		〔1994年6月〕	数量 1枚 内容 大内が民社党の委員長選に不出馬の意向とその理由をまとめた書類のコピー。 記述法 印刷(ペン)
187	大内厚生大臣20の功績(原稿)			1994年7月	数量 1綴 内容 大内の厚生大臣時代の業績をまとめた書類。 記述法 印刷[活字]
188	『時事解説』1994年9月16日	時事通信		1994年9月16日	数量 1冊 内容 大内へのインタビュー記事「通常国会前に出番も 「自社民」連立も選択肢に」が掲載された雑誌。 記述法 印刷[オフセット]
189	〔細川政権について〕		大内啓伍	1994年11月28日	数量 1綴 内容 細川護熙政権の成立と崩壊の経緯についてまとめたメモを、ファックスしたもの。 記述法 印刷(ペン)
190	新・創造 新しい連立政治の創造	大内啓伍後援会実行委員会		1994年12月1日	数量 1枚 内容 大内の講演会・懇親会の案内。講演会の特別講師は森田実と舩添要一。 記述法 印刷[オフセット]

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
191	「これだけは言っておく 衆院議員・元民社党委員長大内啓伍の激白! 「…小沢戦略の決算は赤字になる…」」(『月刊官界』1995年2月(新春)号記事コピー)	大内啓伍・今井久夫		1994年12月20日	数量 1綴 内容 大内が新進党不参加の経緯や今後の政局などを述べた記事のコピー。 記述法 印刷
192	「政局の動向とわれわれの態度」(『1+1=?』1995No.1記事コピー)	大内啓伍・柿澤弘治		1994年12月20日	数量 1綴 内容 新進党不参加についての、大内と柿澤の対談記事のコピー。 記述法 印刷 備考 掲載誌は霊友会系の雑誌。
193	『スポーツニッポン』1994年12月20日号			1994年12月20日	数量 1枚 内容 大内のインタビュー記事「政界キーマンに聞く 小沢幹事長は自爆する」を掲載した紙面。 記述法 印刷[オフセット] 備考 新聞の1面のみ。
194	「離脱 大内啓伍が激白「新進党は半年の命」」(『週刊読売』記事コピー)	佐藤秀憲		1995年1月1日	数量 1綴 内容 大内の新進党批判を伝えた記事のコピー。 記述法 印刷
195	大内啓伍書簡	大内啓伍	衆議院選挙東京第4区選挙民	1995年3月	数量 1通 内容 小選挙区制度の導入に伴い、大内が東京4区から立候補することを、同区の有権者に伝える。 付属資料 付箋1枚 記述法 印刷
196	大内啓伍書簡	大内啓伍	衆議院選挙東京第3区選挙民	1995年3月	数量 1通 内容 小選挙区制度の導入に伴い、大内が東京4区から立候補することを、旧東京2区で4区外となった地域(東京3区)の有権者に伝える。 付属資料 付箋1枚 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
197	『小沢戦略の赤字決算』	大内啓伍		1995年3月	数量 1冊 内容 大内が新進党不参加の経緯と理由を述べた冊子。『This is 読売』1995年3月号に「新進党の先は闇 私の絶縁宣言」として掲載されたもの。 記述法 印刷[オフセット]
198	「新進党の先は闇—私の絶縁宣言」(『This is 読売』記事コピー)	大内啓伍		1995年3月	数量 1綴 内容 大内が新進党不参加の経緯と理由を述べた記事のコピー。 記述法 印刷
199	「激励の言葉」(写)	大内啓伍	四月会	1995年5月30日	数量 1綴 内容 創価学会と公明党・新進党の関係を批判する団体「四月会」の結成一周年記念大会に、大内が寄せた祝辞のコピー。 記述法 印刷[活字]
200	「岐路に立つ日本—新進党は創価学会党である」(写)	大内啓伍		1995年9月8日	数量 1綴 内容 大内が新進党不参加の経緯と理由などについて、佛所護念会で講演した内容をまとめたもののコピー。 記述法 印刷
201	「政界再編の時代に新提言」(『現代日本』1995年10月号記事コピー)	大内啓伍		1995年10月1日	数量 1綴 内容 大内が自由連合総裁時代に政局構想を語った記事のコピー。 記述法 印刷
202	「私はなぜ新進党に参加しなかったか」(『佛所護念』第539号記事コピー)	大内啓伍		1995年10月1日	数量 1枚 内容 大内が新進党不参加の経緯を述べた記事のコピー。 記述法 印刷 備考 掲載紙は日蓮宗系の新宗教・佛所護念会の機関紙。
203	渡辺氏の言葉	〔大内啓伍〕		1995年10月23日	数量 1綴 内容 自民党の政治家・渡辺美智雄の言葉を記したメモ。 記述法 ペン
204	〔日本の政治課題に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		1995年11月16日	数量 1綴 内容 日本の国内外の政治課題と政治家のビジョンについて記したメモのコピー。 記述法 印刷(ペン)
205	『岐路に立つ日本—その責任』	大内啓伍		1995年11月16日	数量 2部 内容 自民党入りした大内が、その政見を述べた講演をまとめたパンフレット。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
206	岐路に立つ日本— その政治の責任	大内啓伍		〔1995年〕	数量 1綴 内容 民社党委員長・厚生大臣を退いた大内 が、日本政治について講じた演説の原稿のコ ピーか。 記述法 印刷(ペン)
207	〔政治家に求めら れるもの〕	〔大内啓伍〕		1996年3月1日	数量 4点 内容 政治家に求められるもの、政治家の心 構えなどについて記したメモとそのコピー。 記述法 ペン、印刷(ペン) 備考 内容・時期の類似したものをまとめ た。
208	「新進党は創価学 会依存の政党 だ…」(『月刊官 界』1996年5月 号記事コピー)	大内啓伍		1996年5月1日	数量 1綴 内容 大内のインタビュー記事のコピー。 記述法 印刷
209	根性の政治	大内啓伍事務 所		1996年	数量 1冊 内容 自民党入りした大内啓伍が発行したパ ンフレット。 付属資料 勧誘葉書1枚 記述法 印刷[オフセット]

2.7 自民党候補者
時代（資料番号2
10～240）

210	新聞記事コピー (訪中関係)			1997年2月26 日	数量 5枚 内容 大内の、鄧小平没後の訪中について報 じた新聞記事切抜のコピー。 記述法 印刷 備考 台紙に貼られたコピーが6枚あるが、 うち2枚は同じもの。切り抜かれた記事は11 種。
211	メモ	〔大内啓伍〕		1997年3月19 日	数量 1枚 内容 日本の課題についてのメモ。 記述法 ペン
212	『鄧小平以後—そ れは中国にとって 決して平坦な道で はない』	大内啓伍・大 内啓伍政治経 済研究所		1997年3月27 日	数量 1冊 内容 鄧小平没後に訪中した大内が、中国の 今後について述べた冊子。 記述法 印刷[オフセット]
213	『癌は治る—健康 対談—』	杉村隆・大内 啓伍・大内政 治経済研究所		1997年6月30 日	数量 1冊 内容 大内が国立がんセンター総長を務めた 杉村と、がんの治療について対談した冊子。 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
214	〔国連に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		1997年8月28日	数量 1綴 内容 国連の1997年の経費負担率のメモと、日本の国連安保理常任理事国入りについての新聞社説の切抜。 記述法 ペン、印刷[オフセット]
215	当面の深刻な諸問題	〔大内啓伍〕		1997年9月16日	数量 1綴 内容 日本の財政状況を中心とした課題についてのメモ。 記述法 ペン
216	メモ	〔大内啓伍〕		1997年10月17日	数量 2点 内容 日本の課題に関するメモ。 記述法 ペン、印刷
217	「21世紀の日本―それは誇りうる世紀か屈辱の世紀か」	大内啓伍		1997年11月	数量 3綴 内容 大内が政治・経済・行政改革・外交などを論じた文章。文章化されたもの(2部)と要旨レジュメ(1部)がある。 記述法 印刷
218	「景気回復と行革への提言」(ゲラ)	大内啓伍		1997年12月10日	数量 1綴 内容 『正論』1998年2月号に掲載される論文のゲラをファックスしたもの。 記述法 印刷
219	日本は一見強大な経済大国に見える	〔大内啓伍〕		1997年	数量 1綴 内容 日本の財政問題についてのメモ。 記述法 ペン
220	項目メモ	〔大内啓伍〕		〔1997年〕	数量 1綴 内容 日本経済の問題点についてのメモ。 記述法 ペン
221	歴代内閣 一内閣 一仕事	〔大内啓伍〕		〔1997年頃〕	数量 1枚 内容 戦後の各内閣の主要業績を列挙した表。 記述法 印刷
222	主要経済指標			1998年4月23日	数量 1綴 内容 日本の1998年頃の主要経済指標をまとめたメモ。 記述法 印刷[活字] 備考 書き込みあり
223	主要経済指標			1998年11月26日	数量 1枚 内容 日本の1998年頃の主要経済指標をまとめたメモ。 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
224	世界への日本のカードは何か			1998年11月14日	数量 1綴 内容 日本の長所について記したメモ。 記述法 ペン
225	「21世紀への日本の外交戦略について」	大内啓伍		1998年12月1日	数量 1綴 内容 大内の外交についての政見をまとめた書類。 記述法 印刷[活字]
226	健全野党の条件	〔大内啓伍〕		〔1998年〕	数量 3点 内容 野党のあり方とあるべき政治体制について記したメモ。 記述法 ペン 備考 3つがクリップでまとめられていた。
227	〔メモ〕	〔大内啓伍〕		〔1998年〕	数量 5枚 内容 国際状況や日本の課題についてのメモ。 記述法 ペン 備考 元の諸文書を収めていた封筒内で、内容の乏しいメモ、年代の不明なメモを本項に収めた。
228	〔政治に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		〔1998年頃〕	数量 2点 内容 日本の政治の問題点について記したメモ。 記述法 ペン
229	『21世紀への日本の外交戦略について』	大内啓伍・啓政懇話会		1999年1月1日	数量 2冊 内容 大内の外交に関する政見をまとめた冊子。 付属資料 コピー1綴 記述法 印刷[オフセット]
230	メモ	〔大内啓伍〕		1999年1月27日	数量 1綴 内容 日本の、主として不況対策の経済政策について記したメモ。 記述法 ペン
231	メモ	〔大内啓伍〕		1999年5月19日	数量 2綴 内容 21世紀に向けた日本の課題と、小淵政権の政策について記したメモ。 記述法 ペン
232	メモ(目次)	〔大内啓伍〕		1999年6月4日	数量 1綴 内容 小淵政権と日本政治についてのメモ。 記述法 ペン

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
233	日本の中期的課題 Ⅱ	〔大内啓伍〕		1999年6月4日	数量 1綴 内容 将来の日本のビジョンについて記したメモ。 記述法 ペン
234	必然性をもつ自・ 自・公連立 公明 を連立に取り込み 効果(物が決めら れる政治)	〔大内啓伍〕		1999年7月28 日	数量 1綴 内容 自民・自由・公明の連立政権の意味についてのメモ。 記述法 印刷
235	経済恐慌危機の中 の日本	〔大内啓伍〕		1999年8月27 日	数量 1綴 内容 アジア通貨危機前後の経済状況に関するメモ。 記述法 ペン
236	国の財政状況	〔大内啓伍〕		1999年12月8 日	数量 3綴 内容 日本の財政状況に関するメモや、新聞切抜。 記述法 ペン、印刷[オフセット] 備考 3つの綴りがクリップでまとめられていた。
237	大内啓伍の主な業 績の概要	〔大内啓伍〕		2000年4月	数量 2綴 内容 大内の政治家としての主要な業績を列挙した書類。 付属資料 封筒1枚 記述法 印刷 備考 260に同文のものあり。
238	深刻な日本の財政 状況	〔大内啓伍〕		2000年5月23 日	数量 1綴 内容 日本とアメリカの国家財政状況をまとめた文書。 記述法 印刷
239	大内顧問の役割			〔2000年頃〕	数量 1綴 内容 大内が顧問を務めている会社で行っていた役割をまとめた書類。 付属資料 大内政治経済研究所の封筒1枚 記述法 ペン 備考 会社名は不明。小淵内閣期の作成。
240	〔略歴〕	〔大内啓伍〕		〔2000年〕	数量 1枚 内容 大内の略歴を記したメモ。 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2.8 政界引退後 (資料番号241～315)					
241	失われた10年の反省	〔大内啓伍〕		2001年2月22日	数量 2点 内容 バブル崩壊後の不況についてのメモ。 記述法 ペン、印刷
242	「少子化で日本人は絶滅する？」 (『読売新聞』記事切抜)			2001年2月22日	数量 1点 内容 日本の少子化に関する新聞記事の切抜。 付属資料 台紙1枚 記述法 印刷[オフセット]
243	「政治家の原点—自らの言動に責任をもつ—」(『世界週報』2001年2月27日号記事コピー)	大内啓伍		2001年2月27日	数量 2枚 内容 大内が「加藤の乱」を評したコラムのコピー。 記述法 印刷 備考 244に原稿あり。
244	「政治家の原点—自らの言動に責任をもつ—」	大内啓伍		2001年2月	数量 1綴 内容 大内が「加藤の乱」を評したコラムの原稿。 記述法 ペン 備考 243に掲載雑誌のコピーあり。
245	4月4日緊急経済対策協議 合意事項	〔大内啓伍〕		2001年4月4日	数量 1綴 内容 銀行に関する緊急経済対策協議の内容について記したメモ。 記述法 ペン
246	自民決選投票の動向	〔大内啓伍〕		2001年4月11日	数量 1綴 内容 自民党の総裁選挙についてのメモ。 記述法 ペン
247	小泉人事	〔大内啓伍〕		2001年4月30日	数量 1綴 内容 小泉政権の人事についてのメモ。 記述法 ペン
248	小泉氏の勝因	〔大内啓伍〕		〔2001年4月〕	数量 1綴 内容 2001年4月の自民党総裁選での小泉純一郎の勝利について記したメモ。 記述法 ペン
249	「小泉首相の改革期待」(『読売新聞』記事切抜)			2001年5月12日	数量 1枚 内容 アメリカにブッシュ大統領の日本経済と小泉首相についてのコメントを報じた記事の切抜。 付属資料 台紙1枚 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
250	講演メモ	〔大内啓伍〕		2001年5月31日	数量 1綴 内容 小泉内閣の成立に関する講演のメモ。 記述法 ペン
251	〔メモ類〕	〔大内啓伍〕		2001年5月	数量 3枚 内容 派閥人数他についてのメモ。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン
252	集团的自衛権・憲法	〔大内啓伍〕		2004年10月	数量 9点 内容 集团的自衛権と憲法改正に関するメモ・新聞切抜。年代は2001年から2004年にまたがる。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン、印刷[オフセット]
253	日本は何をやり遂げなければならないか(失われた10年の反省の上に)(構造改革の断行)	〔大内啓伍〕		2001年8月	数量 1綴 内容 構造改革や財政再建などについてのメモ。 記述法 印刷
254	政治家・政党の改革	〔大内啓伍〕		〔2001年〕	数量 1綴 内容 政治家に必要な心構えなどについて記したメモ。 記述法 ペン
255	北朝鮮へのコメ支援	〔大内啓伍〕		2002年4月16日	数量 1綴 内容 北朝鮮へのコメ支援と拉致問題についてのメモ。 記述法 印刷[活字]
256	講演メモ	〔大内啓伍〕		2002年10月8日	数量 1綴 内容 小泉政権の経済政策を中心とした内容の講演のメモ。 記述法 ペン
257	青木幹雄参院幹事長の代表質問	〔大内啓伍〕		2002年10月22日	数量 1枚 内容 自民党青木参院議員の小泉首相への代表質問についてのメモ。 記述法 ペン
258	経済・政治問題	〔大内啓伍〕		2002年11月	数量 1綴 内容 小泉政権の経済政策を中心とした内容の講演のメモ。 記述法 ペン
259	〔EUの社会保障に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		〔2002年〕	数量 1綴 内容 EU諸国の公的年金制度についてのメモ。 記述法 ペン

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
260	〔大内啓伍の業績・略歴〕	〔大内啓伍〕		2003年4月	数量 2点 内容 大内の業績を記した「大内啓伍の主な業績の概要」と大内の年譜を記した「大内啓伍(略歴)」。 記述法 印刷[活字] 備考 「主な業績の概要」は237に、「(略歴)」は273に同文のものあり。
261	講演メモ(7月)	〔大内啓伍〕		2003年7月11日	数量 1綴 内容 日本の国際競争力などについての講演メモ。 記述法 ペン
262	〔繰延税金資産等についてのメモ〕	大内啓伍		2003年7月11日	数量 1綴 内容 銀行の繰延税金資産などについてのメモ。 記述法 印刷[活字]
263	啓政講演(7月)	〔大内啓伍〕		2003年7月23日	数量 1綴 内容 小泉政権の経済政策や政局についての講演のメモ。 記述法 ペン
264	4～6月期GDP(内閣府8月12日)	〔大内啓伍〕		2003年8月12日	数量 1枚 内容 2003年第二四半期の日本のGDPについてのメモ。 記述法 ペン
265	公的年金改革	〔大内啓伍〕		2003年8月13日	数量 1綴 内容 公的年金改革について、坂口力厚労省の発言を中心にまとめたメモ。 記述法 ペン
266	メモ	〔大内啓伍〕		2003年9月9日	数量 1綴 内容 国内外の諸情勢について記したメモ。 記述法 ペン
267	9月22日小泉再改造内閣誕生	〔大内啓伍〕		2003年9月	数量 1綴 内容 小泉再改造内閣の発足について記したメモ。 記述法 ペン
268	〔経済関係のメモ〕	〔大内啓伍〕		2003年10月1日	数量 4枚 内容 日銀短観・為替介入・9月期決算など、2003年10月時点の経済について記したメモ。 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
269	自衛隊の洋上給油	〔大内啓伍〕		2003年10月5日	数量 1枚 内容 テロ特措法による自衛隊のインド洋での給油に関するメモ。 記述法 ペン
270	啓政講演メモ	〔大内啓伍〕		2003年10月8日	数量 1綴 内容 小泉政権の政局について記した講演メモ。 記述法 ペン
271	啓政講演メモ	大内啓伍		2003年12月2日	数量 1綴 内容 2003年の衆議院議員総選挙についての講演のメモ。 記述法 ペン
272	離党届(写)ほか	大内啓伍	八代英太	2003年12月25日	数量 1枚 内容 大内が自由民主党に提出する離党届のコピー。 付属資料 揮毫下書1枚、大内の名入り便箋3枚、弁護士ネームカード1枚 記述法 印刷(ペン)
273	大内啓伍 略歴	大内啓伍		〔2003年以降〕	数量 10枚 内容 大内の略歴を年表形式で記したもの。書式が2種類ある。 記述法 印刷[活字] 備考 書式のうち一方は260と同じものだが、日付が修正液で抹消されている。
274	講演資料 イラク問題	〔大内啓伍〕		2004年3月	数量 23点 内容 イラク戦争に関する様々な資料やメモ類、講演原稿のメモなど。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン 備考 大内啓伍の名入り封筒
275	中国原稿	大内啓伍		2004年7月	数量 11点 内容 日本と中国の経済に関する論文「どうする日本の経済戦略 先手の中国、後手の日本―」の原稿・清書したものと、資料のメモ・コピー類。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン、印刷
276	「どうする日本の経済戦略 先手の中国、後手の日本―」	大内啓伍		〔2004年秋〕	数量 1綴 内容 日本の経済戦略について、中国の台頭への対応を中心に述べた文書。 記述法 印刷[活字]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
277	中国のガス田開発	〔大内啓伍〕		2005年4月5日	数量 1枚 内容 東シナ海の中国によるガス田開発についてのメモ。 記述法 ペン
278	NY原油価格	〔大内啓伍〕		2005年4月5日	数量 1枚 内容 原油価格の高騰についてのメモ。 記述法 ペン
279	「時代の証言者」 (『読売新聞』記事切抜)	山岸章		2006年10月21日	数量 1枚 内容 連合会長の山岸が、細川護熙内閣成立時を回想した記事の切抜。 記述法 印刷[オフセット]
280	大内啓伍書簡(草稿)	大内啓伍		2006年11月8日	数量 3枚 内容 大内の秘書であった木村勝が都議選に出馬することを、大田区の関係者に知らせ支援を要望した書簡の草稿。 記述法 印刷[活字]
281	〔少子化・年金に関するメモ〕	〔大内啓伍〕		2007年2月6日	数量 1綴 内容 日本の少子化と年金給付についてのメモ。 記述法 ペン
282	〔日本の課題についてのメモ〕	〔大内啓伍〕		2007年3月24日	数量 5点 内容 日本の少子高齢化や安全保障についてのメモ。 記述法 ペン 備考 もともとクリップでまとめられていた。
283	民主党の勝利を阻止する要件	〔大内啓伍〕		2007年10月18日	数量 1綴 内容 民主党の選挙での勝利を阻止する方法について記したメモ。 記述法 ペン
284	〔リーマン・ショック関係のメモ〕	〔大内啓伍〕		2008年	数量 3点 内容 リーマン・ショックによる世界経済情勢に関するメモ。 記述法 ペン
285	オバマ政権の課題	〔大内啓伍〕		2009年1月20日	数量 2綴 内容 アメリカのオバマ政権に関するメモ。 記述法 ペン 備考 もともとクリップでまとめられていた。
286	メモ	〔大内啓伍〕		2009年1月	数量 1綴 内容 国内外の諸情勢についてのメモ。 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
287	第3の経済面での開国	〔大内啓伍〕		2009年2月10日	数量 1枚 内容 バブル時代前後の経済について記したメモ。 記述法 ペン
288	台湾の一万円消費券	〔大内啓伍〕		2009年2月12日	数量 1枚 内容 台湾で2009年に行われた商品券配布政策についてのメモ。 記述法 ペン 備考 288と291はクリップでまとめられていた。
289	メモ	〔大内啓伍〕		2009年2月26日	数量 5枚 内容 アメリカのオバマ政権の政策について記したメモ。 記述法 ペン
290	〔国際競争力についてのメモ〕	〔大内啓伍〕		2009年3月28日	数量 1綴 内容 日本経済の競争力とアメリカの政策について記したメモ。 記述法 ペン
291	目次(新)	〔大内啓伍〕		2009年3月28日	数量 1綴 内容 アメリカのオバマ政権の経済政策と日本の関係を中心としたメモ。 記述法 ペン 備考 288と291はクリップでまとめられていた。
292	講演メモ	〔大内啓伍〕		2009年5月8日	数量 1綴 内容 2008年のリーマン・ショックに関する講演メモ。 記述法 ペン
293	講演資料	〔大内啓伍〕		2009年5月	数量 7点 内容 日本経済や中国の強大化、国際情勢などについての講演のメモ。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン 備考 大内啓伍の名入り封筒
294	中国の少数民族	〔大内啓伍〕		2009年7月8日	数量 1綴 内容 中国の少数民族について記したメモ。 記述法 ペン
295	最近の症状について	大内啓伍		2009年8月22日	数量 1枚 内容 大内が体調について記したメモ。 記述法 ペン

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
296	〔各種メモ〕	〔大内啓伍〕		2009年9月3日	数量 12枚 内容 日米関係などについてのさまざまなメモで、年代の不明確なものを中心に、本項にまとめた。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン
297	貧困率	〔大内啓伍〕		2009年10月20日	数量 1枚 内容 日本の貧困率について記したメモ。 記述法 ペン
298	最もやっかいな国	〔大内啓伍〕		2009年10月23日	数量 1枚 内容 アメリカ高官の日本に関する発言についてのメモ。 記述法 ペン
299	中国のGDP(2009年7～9月期)	〔大内啓伍〕		2009年10月23日	数量 1枚 内容 中国の経済成長率についてのメモ。 記述法 ペン
300	谷垣氏代表質問	〔大内啓伍〕		2009年10月28日	数量 1枚 内容 自民党下野後の谷垣総裁の代表質問についてのメモ。 記述法 ペン
301	米紙ウォール・ストリート・ジャーナル社説(09.10.26)	〔大内啓伍〕		2009年10月	数量 2枚 内容 ウォール・ストリート・ジャーナルの社説「日米安全保障同盟に亀裂が広がっている」に関するメモ。 記述法 ペン
302	〔アフガン・パキスタンについてのメモ〕	〔大内啓伍〕		2009年11月10日	数量 1綴 内容 アフガニスタンとパキスタンに対する日本の支援策についてのメモ。 記述法 ペン
303	講演資料	〔大内啓伍〕		2009年3月	数量 7点 内容 2009年の3月・7月・11月の講演のためのメモ。日米のリーマン・ショック対応などについて。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン
304	講演メモ	〔大内啓伍〕		2009年12月15日	数量 1綴 内容 民主党の鳩山政権について、外交・安全保障政策を中心に論じた講演のメモ。 記述法 ペン

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
305	鳩山内閣支持率	〔大内啓伍〕		2009年12月24日	数量 1枚 内容 鳩山内閣の支持率についてのメモ。新聞切抜の貼付あり。 記述法 ペン
306	中国の新車販売	〔大内啓伍〕		〔2009年12月〕	数量 1枚 内容 中国での2009年1～10月の新車販売についてのメモ。 記述法 ペン
307	麻生内閣の課題	〔大内啓伍〕		2009年	数量 15点 内容 麻生内閣の政策や支持率、リーマン・ショックやオバマ政権に関するメモ。 記述法 ペン 備考 もともとクリップでまとめられていた(1枚のみ、2001年のメモが混在)。
308	海兵隊移転協定	〔大内啓伍〕		2009年	数量 3枚 内容 沖縄のアメリカ海兵隊のグアム移転問題を中心とした、日米関係についてのメモ。 記述法 ペン
309	講演メモ	大内啓伍		2010年1月23日	数量 17枚 内容 大内が鳩山由紀夫政権の外交政策などを語った講演の要旨メモ。 記述法 ペン
310	日米同盟の深化協議	〔大内啓伍〕		2010年1月23日	数量 1綴 内容 日米同盟と普天間基地移設問題についてのメモ。 記述法 ペン
311	〔民主党政権についてのメモ〕	〔大内啓伍〕		〔2010年1月〕	数量 3枚 内容 民主党政権について、鳩山首相と小沢幹事長の対立などの点について記したメモ。 記述法 ペン 備考 2～4の番号が付された3枚が存在するが、「1」は見当たらず
312	資料	〔大内啓伍〕		2011年12月	数量 6点 内容 野田政権についてや、日本の国際競争力についてなどを記したメモ。 付属資料 封筒1枚 記述法 ペン 備考 大内啓伍の名入り封筒

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
313	改新会派問題	大内啓伍		2012年1月23日	数量 1綴 内容 大内が、1994年の「改新」会派結成の経緯を振り返ったメモ。 付属資料 「改新」問題経緯」1枚 記述法 ペン 備考 付属資料とクリップでまとめられていた
314	「決断あの時といま 統一会派「改新」結成」(94年) (『日本経済新聞』記事切抜)	大内啓伍		2012年2月9日	数量 1枚 内容 大内が1994年の統一会派「改新」結成時のことを回顧したインタビュー記事。 記述法 印刷[オフセット]
315	〔メモ〕	〔大内啓伍〕		2012年3月	数量 1枚 内容 「咲いた花は枯れねばならぬ だが花はまた咲く」と記されたメモ。 記述法 ペン

2.9 その他 (資料番号316~325)

316	「青年の認識と課題」	大内啓伍			数量 1綴 内容 青年とそのなすべき使命について論じた文章のコピー。 記述法 印刷(ペン)
317	青年の任務	〔大内啓伍〕			数量 1綴 内容 日本の問題点(五つの矛盾)についてまとめたメモ。 記述法 ペン 備考 表紙の目次と内容は一致しない箇所がある
318	学校の中で徹底的に教えるべきこと	〔大内啓伍〕			数量 1枚 内容 教育と人間にとっての価値観についてのメモ。 記述法 ペン
319	〔非自民連立政権・会派「改新」についてのメモ〕	大内啓伍			数量 1綴 内容 大内が、1993年7月の総選挙後から、1994年6月の村山政権誕生までを、特に細川首相退陣後の統一会派「改新」を中心に振り返ったメモ。 記述法 ペン
320	〔中田強一郎への弔辞〕	大内啓伍			数量 1綴 内容 池上工業所の経営者で大内の支援者でもあった中田強一郎の葬儀で、大内が述べた弔辞の原稿。 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
321	〔桑原孝一への弔辞〕	大内啓伍			数量 1綴 内容 大内の後援者で、三恵製作所(自動車部品メーカー)創業者で妙智会支部長の桑原孝一の葬儀での、大内の弔辞の原稿。 記述法 ペン
322	〔贈答品メモ〕	〔大内啓伍〕			数量 1枚 内容 大内を受け取ったとみられる贈答品と送り主の名前を記したメモ。 記述法 ペン
323	〔メモ〕	〔大内啓伍〕			数量 3点 内容 作成年代不明のメモ類。 記述法 ペン、印刷(ペン)
324	〔コピー類〕				数量 2点 内容 新聞切抜とパンフレットのコピー。 記述法 印刷
325	〔名言集〕	〔大内啓伍〕			数量 21枚 内容 さまざまな偉人の名言を抜き書きしたものおよびそのコピー。 記述法 ペン、印刷(ペン)

3 追加分 (資料番号326~333)

326	『春夏秋冬』 第24号	大内啓伍後援会・啓政懇話会		1988年7月1日	数量 1冊 記述法 印刷
327	『春夏秋冬』 第28号	大内啓伍後援会・啓政懇話会		1989年6月16日	数量 1冊 記述法 印刷
328	『春夏秋冬』 第29号	大内啓伍後援会・啓政懇話会		1989年10月17日	数量 1冊 記述法 印刷
329	2000年の豊かな日本をめざして―「生活先進国七カ年計画」実施の提唱―	民社党		平成4年7月10日	数量 1綴 記述法 印刷
330	〔新聞記事複写『スポーツニッポン』1981年2月2日~6日〕	大下英治			数量 2枚 内容 「小説 早稲田大学471~475 大内啓伍の巻①~⑤」 記述法 印刷

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
331	〔新聞記事複写 『新樹』1990年 12月1日〕	大内啓伍			数量 1枚 内容 「岐路に立つ国際国家日本」 記述法 印刷
332	〔新聞記事複写 「突っ張る民社ど こへ 大内委員長 と会見」『朝日新 聞』1991年12月 5日〕				数量 1枚 記述法 印刷
333	〔新聞記事複写 「決断 あの時と いま 統一会派 「改新」結成(9 4年) 元民社党 委員長大内啓伍 氏」『日本経済新 聞』夕刊2012年 2月9日〕				数量 1枚 記述法 印刷